



# 本巣市 議会だより

第52号



▲収穫間近の稲穂(根尾地域)



## contents

平成28年第3回定例会開かれる	…P. 2
議会構成決まる	……………P. 3
定例会で決まったこと	……………P. 4
1会派が代表質問に立つ	……………P. 8
8人が一般質問に立つ	……………P. 9
委員会活動	……………P.13
審議結果および各議員の表決	…………P.14
特集①	……………P.15
特集②	……………P.16

●平成28年第3回定例会開かれる●

# 平成28年 第3回定例会開かれる

9月5日～9月29日、平成28年第3回定例会を開き、条例制定1件、条例改正1件、専決処分2件、補正予算3件、決算認定7件、請願1件等を審議、決定しました。



副議長 あいさつ

副議長 村瀬 明義

このたび議員多数のご推挙を受け、副議長に就任いたしました。大変光栄であると同時に、責任の重さを実感しているところでございます。厳しい財政状況の中、議会においてはより良い市政運営を進めていくことができるようにしっかりと議長を補佐し、市民の皆様からの付託に 대응することができよう微力ではございますが、一生懸命努力してまいりたいと考えております。市民の皆様におかれましても、尚一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長 あいさつ

議長 上谷 政明

このたび議員各位のご推挙をいただき議長に就任いたしました。議長として公正適正な議会運営を心がける決意と共に責任の重さを感じ、身の引き締まる思いをいたしております。北部地域では、人口減少問題が取り沙汰されており、先を見据えた移住・定住の推進策を打ち出し、地方創生による地域活性化を図ることが喫緊の課題です。一方、南部地域では若い世代の人口の増加により、さらなる子育て環境の整備が求められています。もとより微力ではございますが、新たな意欲を持って地方自治の進展と住民福祉向上のため、精神誠意努力いたします。市民の皆様には、今後ともより一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●新しい議会構成決まる●

## 本巢市議会構成名簿

平成28年9月29日就任

議長	上谷 政明	副議長	村瀬 明義
----	-------	-----	-------

平成28年9月29日就任

議会選出 監査委員	若原 敏郎
--------------	-------

平成28年9月29日就任(任期1年)

区分	委員長	副委員長	委員	
議会運営委員会 (委員数6名)	瀬川 治男	村瀬 明義	後藤 壽太郎	中村 重光
			黒田 芳弘	鏑本 規之

平成28年9月29日就任(任期1年)

常任委員会	総務企画委員会(6名)	文教福祉委員会(6名)	産業建設委員会(6名)
委員長	大西 徳三郎	船渡 洋子	中村 重光
副委員長	高田 文一	臼井 悦子	黒田 芳弘
委員	鵜飼 静雄	若原 敏郎	後藤 壽太郎
	上谷 政明	村瀬 明義	瀬川 治男
	道下 和茂	高橋 勝美	鏑本 規之
	安藤 重夫	堀部 好秀	江崎 達己

平成28年9月29日就任

区分	委員長	副委員長	委員	
議会だより編集 特別委員会 (委員数5名)	堀部 好秀	高田 文一	村瀬 明義	船渡 洋子
			江崎 達己	

平成27年3月26日就任

区分	委員長	副委員長	委員		
地方創生 特別委員会 (委員数7名)	道下 和茂	若原 敏郎	後藤 壽太郎	臼井 悦子	鏑本 規之
			瀬川 治男	船渡 洋子	

平成27年9月30日就任

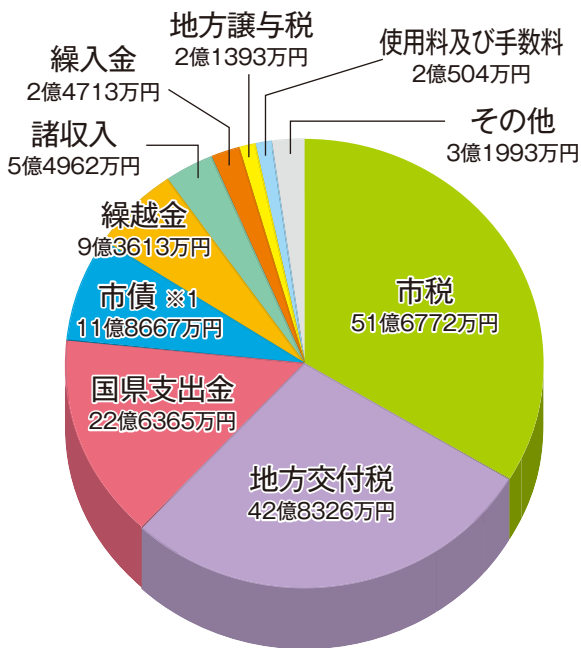
もとす広域連合 議会議員 (議員数5名)	大西 徳三郎 (H28.9.29)	中村 重光	臼井 悦子
	黒田 芳弘	鏑本 規之	

まったこと●

# (歳出150億円) など決まる

## 円グラフで見る27年度一般会計決算

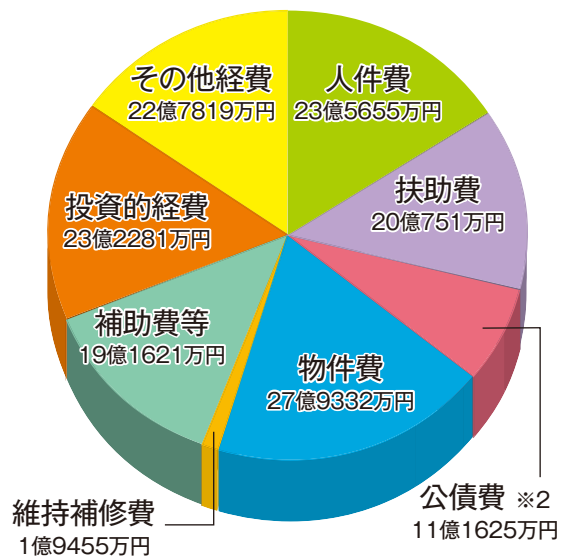
歳入160億円(前年度比5.3%減)



※1 市が歳入を補うために発行する債券

歳出150億円(前年度比6.2%減)

※性質別



※2 公債の償還や利子の支払いに要する経費

## 市の財政(普通会計)は

### ●自主財源と依存財源

	27年度
自主財源	45.4%
依存財源	54.6%

### ●財政力は

	26年度	27年度
*1 財政力指数	0.662	0.653
*2 経常収支比率	80.6%	79.6%

\*1 大きいほど財政力が強い。

\*2 財政構造の弾力性を把握するもので、おおむね75%で健全といわれる。

### ●貯金(基金)の状況

	26年度	27年度
一般会計の基金	87億1920万円	85億7148万円
・財政調整基金	49億1343万円	49億6343万円
・その他	38億 577万円	36億 805万円

### ●借金の状況

	26年度	27年度
地方債残高	160億 979万円	162億 986万円

### ●市民一人あたりでは

	26年度	27年度
市税	15.1万円	14.7万円
貯金	24.6万円	24.5万円
借金	45.1万円	46.2万円

# 平成27年度一般会計決算

27年度はこんな仕事がおこなわれました

## 一般会計の主な事業

### 健康増進を図る

(健康福祉部)

- 老人福祉施設整備費補助金……4249万円  
「ナーシングケア北方」の整備費補助金を交付
- シニア元いきいき支援事業……363万円  
市内在住の65歳以上の高齢者で希望する方に、樽見鉄道乗車券+うすずみ温泉入浴券+食事券がセットになった助成券を6000セット交付
- 乳がん・子宮頸がん検診 ……2645万円  
乳がん検診を2147人が受診  
子宮頸がん検診を2242人が受診
- 肺がん検診 ……470万円  
対象は40歳以上の住民で、胸部レントゲン検診を3481人が受診

### 児童・生徒の学習環境を整える

(教育委員会)

- 学校図書館電算化システム整備 ……195万円  
端末1台につき児童数200人以上の小学校が対象で本巢小、弾正小、真桑小、席田小、一色小に追加導入
- 非常勤教育講師の配置 ……7645万円  
小・中学校の実情に応じた学習支援員・生活支援員を配置し、細やかな指導、支援をおこなう  
小学校 ……5949万円  
学習支援員3人、生活支援員35人を配置  
中学校 ……1696万円  
学習支援員8人、生活支援員1人を配置
- 一色小学校の芝生化 ……1411万円  
芝生化面積3620㎡、スプリンクラー10基、芝刈り機1台を整備
- 真正中学校の増築 ……1億6189万円  
今後の生徒数及び職員数の増加予想に伴い、校舎を増築、ランチルーム、職員室の拡張整備

### 活力と賑わいのあるまちづくり

(企画部)

- 市民提案事業への補助金交付 ……256万円  
応募のあった事業に対し、1事業につき50万円を限度として、採択された6事業に対して交付
- 森林セラピー事業 ……300万円  
森林セラピーツアー参加者数 ……276人  
(宿泊12人、日帰り264人)
- FC岐阜ホームタウンデー事業 ……29万円  
9月13日に市町村PRブースへの出店、来場者プレゼント、キックオフ直前セレモニー等を実施
- キャラクターによる本巢市PR事業 ……164万円  
「もとまる」の認知度・好感度を高め、本巢市の魅力発信、観光、物産等のPR活動を実施
- スマートフォン用ホームページ改修 ……203万円  
ホームページがスマートフォンに対応できるよう改修
- 移住定住・空き家対策事業 ……29万円  
「空き家に関するアンケート調査」を実施し、空き家バンクに登録可能かどうかの現地調査をした
- 平和祈念事業 ……112万円  
「非核平和都市宣言のまち」看板等の設置、パネル展示を実施
- 「住みます芸人」によるPR事業 ……159万円  
吉本興業の芸人に「本巢市PR大使見習い」として、市内に居住してもらい、動画やSNSを配信
- ビジネスプラス展開催事業 ……36万円  
3月19日にモレラ岐阜で、市内企業19社がブースを構え、ふるさと企業フェアを開催

まったこと ●

食のブランド化

(産業建設部)

- 野生獣肉処理加工施設整備 ……5508万円  
シカ、イノシシの処理加工施設等を整備
- 特産品等販路の拡大 ……93万円  
インターネットを活用し販売、「道の駅織部の里もとす」にて「LINE」で情報発信を開始

道路等の整備

(産業建設部)

- 道路新設改良工事 ……2億2713万円
- 道路舗装新設工事 ……1億2058万円
- 糸貫0007号線整備 ……630万円
- 真正2016号線整備 ……1077万円
- 市道橋りょう定期点検 ……1556万円
- 長良・糸貫線道路整備 ……221万円
- 用悪水路整備 ……1億6649万円

クリーンなまちづくり

(市民環境部)

- 住宅用太陽光発電システム設置整備 ……930万円  
69件に対し補助金を交付
- 大気測定局局舎の建設 ……628万円  
大気測定用の建物を建設

森林整備

(林政部)

- 淡墨公園周辺の森林整備 ……230万円  
うすずみの森と一体的に散策できるように整備
- 林道橋りょう点検 ……400万円  
市内の林道橋の全80橋を点検
- 林道の維持管理 ……444万円  
通行の安全を確保するため、林道の維持工事を実施

本会議における主な質疑

28年度本巢市一般会計補正予算(第2号)について

- Q ふるさと納税の寄付が増えたということですが、その要因の分析は。
- A いろいろ要因はありますが、国がふるさと納税にかかる手続きの省略化を図ったということがあります。またインターネットの大手サイトがあり、そこから直接寄付の申込みができるように利便性を図ったということが大きな要因として思っております。返礼品についても、いろいろと充実を図っていく中で、ご理解をいただいき増額になってきているのだと考えています。

27年度本巢市一般会計歳入歳出決算について

- Q 旧長嶺小学校の改修工事業については、全員協議会で詳細の報告をされましたが、今の段階でどのようなことを考えていますか。
- A 地域の皆様方のご意向にお応えする中で、なんとか方法が見つからないかといういろいろ検討し、その結果については、全員協議会でご報告をさせていただいたところです。今後につきましては、現在の施設、土地につきましては、普通財産という位置づけたことで、現在策定中の公共施設等管理計画の中で、方向性を定めてまいりたいと考えています。

●特別会計の決算

	歳入	歳出	収支
国民健康保険(事業勘定)	45億5614万円	43億5869万円	1億9745万円
国民健康保険(施設勘定)	2億5351万円	2億4260万円	1091万円
後期高齢者医療	3億4020万円	3億3807万円	213万円
簡易水道	3億3243万円	3億 70万円	3173万円
農業集落排水事業	6億5629万円	6億4756万円	873万円
公共下水道	5億6779万円	5億6069万円	710万円

上水道事業	決算額
収益的収入	6億 380万円
収益的支出	5億5249万円
資本的収入	3億2892万円
資本的支出	4億9795万円

● 定例会で決

# 28年度一般会計8409万円の補正 総額169億8657万円に

● 主な歳入

地方交付税の増額  
3億5904万円  
・普通交付額決定に伴う増額  
(合計41億8904万円)

● 主な歳出

総務費の増額  
3065万円  
・ふるさともとす応援寄付金の返礼品に要する  
増額等  
(合計16億9068万円)

## その他の議案

● 補正予算

公共下水道特別会計 384万円  
・緊急修繕実施に伴う増額等

水道事業会計 545万円  
・東海環状自動車道糸賀IC(仮称)  
建設工事による配水管布設替えに  
伴う増額

● 条例制定

本巢市定住促進宅地の貸付及び譲渡に関  
する条例  
・水鳥団地の未分譲地を定住希望者に対  
し、無償で貸付及び譲渡するもの

議員活動日誌

日 時	場 所	会 議 名 等
10月28日(金)	本庁舎	もとす広域連合 定例会(閉会日)
10月25日(火)	本庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会
10月21日(金)	本庁舎	議会運営委員会
10月18日(火)	本庁舎	もとす広域連合 総務介護常任委員会
10月17日(月)	本庁舎	もとす広域連合 定例会(開会日)
10月13日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
10月5日(水)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
10月4日(火)	本庁舎	もとす広域連合 議会運営委員会
9月29日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会 本会議(閉会日)
9月28日(水)	本庁舎	議会運営委員会
9月26日(月)	本庁舎	総務企画委員会
9月21日(水)	本庁舎	文教福祉委員会
9月20日(火)	糸賀分庁舎	産業建設委員会
9月16日(金)	本庁舎	議会だより編集特別委員会 全員協議会
9月15日(木)	本庁舎	本会議(一般質問)
9月12日(月)	大和園	本会議(代表質問・一般質問)
9月7日(水)	本庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会 議会運営委員会 議員定数等検討特別委員会
9月5日(月)	本庁舎	本会議 本会議(開会)
8月29日(月)	本庁舎	全員協議会
8月26日(金)	本庁舎	議員定数等検討特別委員会
8月22日(月)	本庁舎	議会運営委員会
8月18日(木)	大和園	議会だより編集特別委員会
7月22日(金)	本庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会 全員協議会

Q & A

● 一般質問 ●

9月定例会

1会派が代表質問に立つ



市政自民クラブ代表  
**若原敏郎**

**Q** 平成27年度決算から、本巢市の将来について

昨年度に続き健全財政が保たれていますが。

**Q1** 健全財政維持と、将来の投資への考えは

**A1** 健全財政の維持確保の上に

藤原・市長

東海環状自動車道の供用開始に合わせアクセス道路の整備や、自然・文化・産業を生かした地域づくり、子育て支援や教育環境の整備などへの投資等を考えています。

**Q2** 防災体制の一層の強化への考えは

**A2** 地域の防災力の強化や自主防災組織の育成充実に努めます

大雨・台風による災害時には、国や県等の情報を基に、現地の状況に応じて警戒体制をとります。地震は予測が困難なため、家屋等の耐震化が重要です。一層の耐震補強の推進をします。

**Q3** 今後の北部対策は

**A3** 移住・定住相談会に出席し、市の魅力のPRに努めます

「本巢市定住促進宅地の貸付及び譲渡に関する条例」の制定に取り組んでいます。また、現在実施中の各種取り組みの結果を検証し、ブラッシュアップを図るとともに、新たな事業展開により雇用の場を生み出し、北部地域の高齢化・人口減少の解消に努めます。

**Q4** 社会保障の財源不足の影響による、生活困窮者救済は

**A4** 国・県と協調しながら

現在は国の制度に基づく生活困窮者救済に関する事業のみを実施しています。

**Q** 初年度となる第2次総合計画の推進について

**Q1** 通勤・通学など市民ニーズにあった公共交通を

**A1** 広域公共交通連携推進会議を設立し岐阜地域で協議します

藤原・市長

本市では、樽見鉄道をはじめ、岐阜バス（大野穂積線）などが赤字が原因で廃線とならないよう支援しています。近隣市町へのアクセスの向上を図る公共交通ネットワーク化も推進します。

**Q2** 子育て環境・支援の充実を

**A2** 乳幼児期から学童期までの切れ目の無い支援に取り組む

子ども・子育て支援制度に対

応し、今年度から全市で幼児園化しました。また、未就学児には早朝保育・薄暮保育の実施、市内全ての小学校に留守家庭教室を開設しました。また、病児保育サービスの提供、広域保育として他市町への保育委託など共働き世帯を支援しています。

**Q3** 地域産業を活かしたまちづくりを

**A3** 農業経営の安定化と収益の増加を図っていききたい

農地中間管理機構を活用し、担い手農家への農地の集積及び集約を促進している状況です。

**Q** 本巢市の教育行政について

情報化やグローバル化が急激に進むなか、将来の担い手となる子どもたちを育てる教育が求められています。

**Q1** 学校教育についての考えは

**A1** 次期学習指導要領全面実施に向けて着実に準備します

川治・教育長

英語の教科化、道徳の教科化に向けては、英語専門指導員による指導の充実、教職員研修やカリキュラムの作成などを進めています。情報教育については、整備したパソコンを用い、技術や総合的な学習の時間を中心に、情報活用能力や表現力を身につ

けていきます。

**Q2** いじめ防止対策・不登校ゼロの対策の現状は

**A2** 「いじめ防止基本方針」を策定し、各学校に周知徹底

教育相談員の全小・中学校への配置、困難な事案に対応する本巢市相談支援チームの派遣、家庭の経済状況に応じた就学援助費の支給などを行っています。





# Q&A

9月定例会

## 8人が一般質問に立つ

●一般質問●



鵜飼 静雄  
(日本共産党)

**Q** 小規模企業の支援のため条例を含めた市の対策は

小規模企業に光を当てた施策が必要。県は振興条例を制定しましたが、市の推進策は。

**A** 実効性の高い条例を検討

青木・産業建設部長

より小規模企業者の意見が反映できるものを考えます。

**Q** 教員の長時間勤務の実態と対応について

国際的にも日本の教員の長時間勤務の異常さが明らかになっています。そこで、

**Q1** 市内の教員の勤務実態は

**A1** 平日の勤務は11時間です

川治・教育長

**Q2** 改善に向けた対応は

**A2** 子どもと過ごす時間増に配慮

会議時間の短縮、出張回数軽減、提出資料の精選など、先生方が子どもとともに過ごす時間が少しでも増えるよう配慮してきました。

**Q3** 部活動の改善も必要では

**A3** 校長会と連携して改善します

中学校教諭の1ヶ月当りの部

活動指導時間は平均22時間です。適切な運用・顧問の配置、地域人材の活用等を、校長会と連携して進めています。

**Q** 参院選での開票問題は

「比例得票0に疑義と提訴、参院選で本巢市民ら」と報道されましたが、今後の対応は。

**A** より一層の適正、的確な執行に努めます

岡崎・総務部長

現時点では瑕疵は確認されていませんが、真しに受け止めております。

**Q** 市内への放射性物質の持ち込みは

セメントの原燃料として持ち込まれている可能性があります。

**A** 岐阜工場は受け入れていないことを確認しています

森・市民環境部長



▲糸貫中学校吹奏楽部の練習風景



堀部 好秀

**Q** 子育て支援について

子育て支援事業を行うには保育士の確保が重要です。最近では保育士の報酬、労働環境等が問題にされています。本巢市において労働環境の改善等何か対策を考えていますか。

**A** 魅力ある職場環境を目指します

村瀬・健康福祉部長

保育士を確保するためには職場の環境改善が重要です。報酬については本巢市職員の行政職給料表を用いています。日雇雇用職員は岐阜県の最低賃金を上回っています。労働環境は園長が日頃より働きやすい職場づくりを心掛けています。

**Q** 公共交通について

住みやすいまち日本一を目指す本巢市にとって市民の足の確保は不可欠です。

**Q1** 市営バスの見直し検討状況は

**A1** 広域基幹バス路線の検討と併せて行います

岡崎・総務部長

瑞穂市、北方町、大野町とで

設置した2市2町広域公共交通連絡会議で広域幹線バス路線を検討し、併せて市営バスの運行路線の見直しを検討します。

**Q2** 市営バスの実証実験の目的と期間は

**A2** 地域全体のグラウンドデザインが出来次第終了します

2市2町広域公共交通連絡会議において基幹公共交通や交通結節点の機能強化、各市町の地域公共交通再編施策が出来次第終了します。

**Q3** 岐阜バスのプリペイドカード販売機の設置は

**A3** 今後調査研究します

岐阜バス車内にて購入チャージできることから本巢市内での設置は考えていません。今後利用者拡大の観点から調査・研究していきたいと考えています。



● 一般質問 ●



鏑本規之

**Q** 四季彩館の閉館と根尾地域の民泊制度を制定しては

四季彩館は、年間売上約7000万円、赤字は約2000万円であり、1万円の売上を出すために市民の税金2800円が使われている事になります。四季彩館を民間に貸すなり払い下げたりし、赤字分を民間の旅館業者や新規参入者に補助金として支援し、地域の活性化に繋げては。

**A** 企業的な運営方法を採用し改善を図ります

旅館業については、北部地域の交流人口の増加、移住・定住者呼び込めるような場を提供できる施設であれば支援を検討したい。

**Q** 新庁舎建設に向けての考えは

市側から庁舎建設に向けての具体的な提案を出すことで、市民の声が聞こえてくるものだと思います。

**A** 統合の場所、方法に向け検討

討を進めます

老朽化した糸貫分庁舎、災害時の危機管理に不安のある現在の体制の整備、統合した場合に残る分庁舎の活用策、建設資金の確保などの課題を有識者等関係者の皆様のご意見を聞く場を設け、慎重に議論し、結論を得ます。

藤原・市長

**Q** 本巢市の特色を活かした教育また英語の授業の取り組みは

**A** 能力開花・能力伸長に結びつく教育の充実を図ります

本巢市ゆかりの高木貞治数学博士にちなんで「算数ウォークラリー」「算数・数学甲子園」算数・数学のまち本巢市を県外にアピールしていきます。

英語の授業では、英語を積極的に用いる場を設け、互いの思いや考えを伝え合う経験を積み重ねることが必要と考えます

川治・教育長



黒田芳弘  
(市政自民クラブ)

**Q** 「住みよさランキング」活用の街づくり

全国トップ10の本巢市は更に上位を目指し、特化した施策推進とそのPRで市民の士気高揚と一体感を創出し、地方創生を加速するものと期待します。

**Q** 「住みよさランキング」の見解は

**A** PRツールとして大変有効

大野・企画部長

**Q** ランクアップへのポイントは

**A** 地方創生の取り組みを推進することと考えています

**Q** 士気高揚と知名度アップへ積極的なPRを

**A** 全国9位であることを積極的にPR

**Q** 更に上位を目指し、特化した施策の推進を

**A** 市民満足度を高める施策を推進します

藤原・市長

**Q** 本巢縦貫道の4車線化を

高速道路IC開通後の将来計画では重要な課題と考えます。

**Q** 4車線化への見解は

**A** 4車線化は重要な課題です

藤原・市長

IC供用開始後は交通集中が想定されるので、沿線自治体と連携し、取り組んでいきます。

**Q** 今後の連携強化と次世代へ継承する都市計画への明示を

**A** 「都市計画マスタープラン」へ、計画の策定を進めます

**Q** 大橋橋架替工事に伴う安全・環境対策

開通後は交通量増加が想定され、団地内への影響を懸念する。

**Q** 安全と環境面対策は

**A** 対策を検討します

青木・産業建設部長

事故発生を危惧し、供用に合わせ安全施設を整備します。環境面では状況を確認しながら検討します。

**Q** IC開通後の対応は

**A** 状況を注視し、対応します



● 一般質問 ●



船渡洋子  
(公明党)

◎ 食品ロスについて

Q1 「食品ロス」対策の現状は

まだ食べられるにもかかわらず廃棄されているのが「食品ロス」です。発生した「食品ロス」は生ごみとして焼却処分されるため、環境問題にも影を落としています。

A1 市民又事業者に対し情報提供や意識啓発を行っています

森・市民環境部長

Q2 「フードバンク」の活用は

A2 「自立相談支援事業」の中で活用しています

村瀬・健康福祉部長

Q3 「食品ロス」削減を意識した食育・環境教育は

A3 食物や食に携わる人への「感謝の心」の育成を目指します

川治・教育長

食育は、しつけや家庭教育の原点で、学校と家庭が一緒になって食に対する意識を高め、感謝の心を育んでいます。

◎ 在宅医療について

超高齢化社会に続き多死社会が到来すると言われるなか、医

療機関だけでは限界があり在宅医療の体制は喫緊の課題で、医師会など幅広く連携できる体制の整備が必要です。

A 在宅医療と介護を一体的に提供する体制の整備を進めます

藤原・市長

「在宅医療・介護連携推進事業講演会」を開催し120名の方が参加されましたが、体制整備には多くの課題もあり、今後対策を検討していきます。

◎ 子育て支援について

Q1 子育てを応援できる「祖父母手帳」の作成は

A1 県発行の「子育てガイドブック」を活用しています

村瀬・健康福祉部長

Q2 系貫川プールの幼児用プールのスイミングおむつの着用は

A2 保護者が同伴し見届ける事を条件に検討します

溝口・教委事務局長



高田文一

◎ 船来山古墳群について

Q1 全国的にも高く評価されている特徴ある価値等は

A1 290基の古墳群があります

川治・教育長

東海地方最大規模の古墳群で290基に及び副葬品は8779点もあり、歴史や文化等重要な文化財である本巢の宝です。

Q2 今後の調査や保存・活用の計画は

A2 基本構想を作成しました

検討委員会では、広く市民にその価値を知ってもらい後世に伝えていくため基本構想を作成しました。

Q3 国の指定史跡として申請は

A3 申請を進めます

本巢市の貴重な文化財として位置付け、段階的に国指定史跡の申請を進めます。

◎ 学校がうまく機能しない状況（学級崩壊）について

Q1 学級崩壊と思われる実態は

A1 ここ数年市内に存在します

川治・教育長

して指導体制を再構築し、一丸となって対応しています。

Q2 予防と荒れた心の対応は

A2 学校、保護者、地域が協力して子どもたちを守ります

大人が真剣になって子どもたちに語り掛け、内面を適切に把握して、丁寧な支援を行います。

◎ 本巢市定員適正化計画について

Q1 5ヶ年間の総括は

A1 計画的な削減は達成しました

大野・企画部長  
23年度より職員定数は削減が進み、27年度計画は317人で実績は313人でした。

Q2 28年度以降の計画は

A2 増員する計画です

市民の価値観の多様化などにより32年度の定数を27年度並みの315人に増員する計画です。



● 一般質問 ●



高橋勝美

Q 日本版ネウボラについて

母子保健・子育て支援の、様々な相談・支援をワンストップで対応して、妊娠・子育て支援の不安や悩みをなくして女性が子どもを産み育てやすい環境を整えること（ネウボラという）によって出生率の向上を図るため、国も人口減少対策および地方創生の一環として、妊娠・出産から育児まで切れ目なく支援するため。

**Q1 どの様な考えか**  
**A1 切れ目ない母子保健事業を**

村瀬・健康福祉部長

市では、国の示す「子育て世代包括支援センター」を先取りして、合併時より保健センターにて、地域担当制によるきめ細かな支援をしています。

**Q2 いつ頃の設置予定か**  
**A2 平成32年度末までに「子育て世代包括支援センター」設置**

Q 地域おこし協力隊の定住・定着について

地域の活性化に貢献する「地域おこし協力隊」の隊員の定

住・定着を促進するため、政府が隊員の起業を支援する取り組みを打ち出している国のビジネスアワード事業やクラウドファンディング（※1）も考えられる。

**Q1 定住・定着状況は**  
**A1 2名が定住しています**

大野・企画部長

今までに7名の方に委嘱し今の時点では3名が任期を終え、内2名の方が定住しています。

**Q2 官民連携事業で起業の後押しをしたかどうか**  
**A2 支援策を活用しながら**

隊員の起業・就業・就農・結婚等個性に応じた支援をいくべきと考え、様々な支援案を活用し、支援に努めます。

※1クラウドファンディングとはインターネットを通じて不特定多数の個人から小口資金を集めること



道下和茂

Q 次期学習指導要領（案）について

英語や他国の言語を身につけることは将来を生きる子どもたちの人材育成に極めて重要で社会に有益と考えます。

**Q1 小学校から英語を学ぶ意義は**  
**A1 積極的な態度を身につけることで大きな意義があります**

川治・教育長

英語を学ぶ土台となる、「英語は楽しい」という思いや、積極的に英語を使おうとする態度を、より多くの子どもたちに育むことができます。

**Q2 現在の小学校英語教育は**  
**A2 現行は高学年で年間35時間**

小学低中学年で20時間、幼児園で月2回を市内統一のカリキュラムに基づき行っています。

**Q3 完全実施に向けた課題と取り組み状況は**  
**A3 3点を推進します**

「指導内容に対応したカリキュラムづくり」「教員の研修」「英語に触れる環境整備」の3点について推進します。

Q スポーツ少年団の合宿を誘致する活動について

地域活性化のため若者などがNPO法人など設立し、学校グラウンドなどの公共施設を活用した宿泊学習の誘致を模索しています。

**Q1 施設の開放に特段の配慮を**  
**A1 受け入れは可能です**

溝口・教委事務局長

**Q2 もとす振興公社がNPOなど団体に参加することの考えは**  
**A2 活性化には協働は重要で**

石川・副市長

具体的に内容が決まりしだい協議します。

**Q3 団体への支援や既存施設で必要な整備・改修の予算措置は**  
**A3 利用しやすいよう配慮します**

藤原・市長

ニーズを充分把握し、必要である場合は予算措置を行います。



● 委員会活動 ●

～ 委員会活動～

産業建設委員会 9月20日(火)

審査付託案件 ※ 審査の結果、全員賛成となった案件

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市道路線の廃止</li> <li>2. 28年度本巢市公共下水道特別会計補正予算(第2号)</li> <li>3. 28年度本巢市水道事業会計補正予算(第1号)</li> <li>4. 27年度本巢市簡易水道特別会計歳入歳出決算</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 27年度本巢市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算</li> <li>6. 27年度本巢市公共下水道特別会計歳入歳出決算</li> <li>7. 27年度本巢市水道事業会計決算</li> </ol> |
|---|---|

審査付託案件 ※ 審査の結果、賛成多数となった案件

1. 本巢市定住促進宅地の貸付及び譲渡に関する条例

協議案件 (関係部分)

- |   |  |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 28年度本巢市一般会計補正予算(第2号)</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 27年度本巢市一般会計歳入歳出決算</li> </ol> |
|---|--|

主な事業内容の説明

- ・ 新規工業用地開発予備調査委託について
- ・ 市への進出希望企業及び誘致企業の条件について

主な事業内容の説明

- ・ 魅力最大化誘客促進事業における経費使途状況について
- ・ 道路維持補修工事費の使途方法について

産業建設委員会協議会 9月20日(火)

報告案件

1. 市道系貫1109号線大構橋架替工事について

総務企画委員会 9月21日(水)

審査付託案件 ※ 審査の結果、審査継続となった

1. 所得税法第56条の廃止を求める請願

協議案件 (関係部分)

1. 28年度本巢市一般会計補正予算(第2号)
2. 27年度本巢市一般会計歳入歳出決算

主な事業内容の説明

- ・ 市バス(コミュニティバス)運行事業について
- ・ マイナンバーカードの発行状況及び関係補助金について

- ・ 森林セラピー事業における利用者及び施設対策(山ヒル)について
- ・ 第2次総合計画策定事業について
- ・ 旧長嶺小学校改修工事に係る今後の利活用の方針について
- ・ 国・県職員と市職員の人事交流について

総務企画委員会 9月26日(月)

審査付託案件 ※ 審査の結果、不採択となった

1. 所得税法第56条の廃止を求める請願

●委員会活動●

～委員会活動～

文教福祉委員会 9月26日(月)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 27年度本巢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
2. 27年度本巢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

協議案件 (関係部分)

1. 28年度本巢市一般会計補正予算(第2号)  
・乳幼児に対するB型肝炎予防接種における改正時期、内容、周知について
2. 27年度本巢市一般会計歳入歳出決算

文教福祉委員会協議会 9月26日(月)

報告案件

1. 27年度本巢市教育委員会事務事業の点検・評価結果報告について
2. 青少年海外派遣事業・青少年平和教育事業について

●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

平成28年第3回定例会		議員名(議席番号順)	議決結果	堀部好秀	江崎達己	鰐本規之	黒田芳弘	船渡洋子	臼井悦子	高田文一	高橋勝美	安藤重夫	道下和茂	中村重光	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	後藤壽太郎	上谷政明	大西徳三郎	鶴飼静雄		
市長提出議案	認定第1号	平成27年度本巢市一般会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	
	認定第2号	平成27年度本巢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×
	認定第3号	平成27年度本巢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×
	発議第2号	本巢市議会委員会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×	
議員提案	請願第1号	所得税法第56条の廃止を求める請願について	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	○		

平成28年第3回定例会 (全会一致で可決された議案)				
市長提出議案	報告第11号	専決処分の承認を求めることについて(本巢市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例)	議案第59号	平成28年度本巢市水道事業会計補正予算(第1号)について
	議案第54号	本巢市定住促進宅地の貸付及び譲渡に関する条例について	認定第4号	平成27年度本巢市簡易水道特別会計歳入歳出決算について
	議案第55号	市道路線の廃止について	認定第5号	平成27年度本巢市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
	議案第56号	物品売買契約の締結について(情報セキュリティ強化対策機器)	認定第6号	平成27年度本巢市公共下水道特別会計歳入歳出決算について
	議案第57号	平成28年度本巢市一般会計補正予算(第2号)について	認定第7号	平成27年度本巢市水道事業会計決算について
	議案第58号	平成28年度本巢市公共下水道特別会計補正予算(第2号)について	議案第60号	本巢市監査委員の選任について

議会開会のお知らせ

◆11月22日(予定) **定例会** 詳細確定後ホームページに掲載します。傍聴におでかけください。



●特集①●

# しんせいほんの森は “開館20年”を迎えました!

しんせいほんの森の“おはなし会”  
しんせいほんの森では、本の種類や年齢によって3つのおはなし会を開催しています。

## おはなしひろば

子どもたちには、絵本や紙芝居を通して、日本の昔話やアンデルセン、グリム童話など、名作といわれる物語に慣れ親しんでほしい、という思いで行っています。

### 【内容】

- ・毎週日曜日 午後2時から30分間
- ・幼児から小学校低学年
- ・絵本や紙芝居の読み聞かせ



## おはなしムクムク

季節の移り変わりや伝統的な行事を大切にすることはだけでなく、子どもたち自身が協力し合い、作品を作り上げることを楽しんでほしい、という思いで行っています。

### 【内容】

- ・毎月第4木曜日 午前10時30分から45分間
- ・0～2歳児と保護者
- ・絵本の読み聞かせや手遊びや工作など

### 【イベント】

年に1回「ムクムクの作って遊ぼう!」を開催しています。  
今年は、11月3日(木・祝) 10時30分から工作講座を行います。  
ぜひ皆さんの参加を、お待ちしております。



## 英語絵本のおはなし会

子どもたちには、英語が分からなくても、音や絵を通して興味を持ち、気軽に参加して欲しいという思いで行っています。

### 【内容】

- ・毎月第4土曜日 午後2時から30分間
- ・子どもから大人まで、どなたでも
- ・英語で絵本の読み聞かせ



●特集②●

# 外山地域街づくり委員会の活動

振り返ってみると、戦後七十年の間に失った物の多さに驚きます。

住民相互の絆や、自分達を育ててくれた、地域の伝統や文化が急速に失われつつあると思います。

外山地域街づくり委員会は、本巣市が推進する「市民協働」のまちづくりの方針にそって、市内の企業や個人の有志六十名程の協力を得て、平成二十五年に立ち上げました。

手始めに、「ウォーク大会」、地域の神社や寺院を訪ね、昔を学び地域を知る「探訪ツアー」、そして樽見鉄道や国道の「沿道修景事業」などを計画し実行しました。

ウォーク大会では、昼食を日だまり会の皆さんにお願いして、五目飯、焼しいたけ、猪汁等、地域の産物を利用しておもてなしをしました。大会参加者からは大好評で、今年で第四回を迎えました。



▲ウォーク大会の様子



▲ウォーク大会でのおもてなし

ソフトな事業としては、「金原雅楽」の継承、「木倉の藁細工」、そして増え続ける空き家に移住者を迎える、「空き家バンク」等、地域の人達の協力によって順調に進んでいます。

雅楽部会に於いては、熱心な先生の指導により、昨年の席田郡千三百年の記念行事にも参加しました。今年も揖斐川町などから出演の依頼があります。空き家バンクも昨年十二月にホームページに立ち上げてより、三件の入居者があり、今後が楽しみです。



▲藁細工のカブト

以上、大局から見れば小さなことですが、その小さな事を着実に実行すれば何かが変わってくると思います。地域の再生は、お金ではなく、何事も自分達の手で努力すれば、必ず実現出来るという自信を住民一人一人が持つ事が大切だと思います。



外山地域街づくり委員会 会長 山田 多賀男さん

議会だより編集特別委員会

(旧) ◎江崎達己 ○堀部好秀 若原敏郎 村瀬明義 船渡洋子  
 (新) ◎堀部好秀 ○高田文一 村瀬明義 船渡洋子 江崎達己